

JAMS 関東地区読書会参加者有志 マレー語文献講読会

JAMS 関東地区の読書会参加者のうち、大学院生を中心とした一部の有志は、JAMS 関東地区読書会が開始される前の時間帯(金曜日の午後)を利用して、月 1~2 回ほどマレー語文献の講読会を行っています。見開き 2 ページほどの 1 つの記事を選び、それぞれ担当を割り当てて日本語に訳し、1~2 週間後にそれを持ち寄って訳を確認し合うというやり方で進めています。

これまで、Utusan Melayu 社発行の *MASSA* から現代マレーシアの政治・経済・社会・文化の最新動向を伝える記事を選んで講読してきました。しかし同誌が 6 月に休刊するため、今後は各自興味のある文献を持ち寄ることになると思われます。

2004 年 4 月以降に扱った文献は、以下の通りです。

- 第 14 回 4 月 9 日 “Hello Bung, Ini TV Malaysia atau TV Hong Kong?”, *MASSA*, 14-20 Feb, 2004, pp.56-57.
- 第 15 回 5 月 7 日 “Penbangkan Tiada Harapan Berkuasa”, *MASSA*, 20-26 Mac, 2004, pp.42-44.
- 第 16 回 5 月 21 日 “Polemik Wanita Penaraju Negara”, *MASSA*, 12-23 April, 2004, pp.21-23.
- 第 17 回 6 月 4 日 “Ubat Tradisional Diyakini Atau Dicurigai”, *MASSA*, 15-21 Mei, 2004, pp. 20-21.
- 第 18 回 6 月 18 日 “Identiti Bangsa dan Agama”, *MASSA*, 8-14 Mei, 2004, p.12.
“Persamaan Antara Nik Aziz dan Gus Dur” *MASSA*, 8-14 Mei, 2004, p.11.

本活動に興味のある方は、ふるってご参加ください。なお、8 月は活動を休止し、9 月か 10 月に活動を再開する予定です。

連絡先:東條哲郎